

留萌ロータリークラブ 2006▶2007 WEEKLY REPORT

会長/中川 勝美 幹事/対馬 健一

会報



率先しよう

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

留萌ロータリークラブ会長テーマ
魅力ある明るく楽しいクラブは、
ロータリーを知り、
会員家族との親睦から

No. 2265 第26回 1月24日

プログラム

- 本日
 - 年男大いに語る パート2 & 我が生い立ち
 - ご夫人誕生日
 - 1月27日 中川 豊美
 - 1月28日 阿部あつ子
 - 1月29日 鈴木 正枝
- 次週予定
 - 会員卓話 平間会員

出席委員会報告

前例会
 会員総数.....51名
 出免会員.....8名
 欠席会員.....10名
 出席率.....76.74%

前々回
 第23回 12月20日
 欠席会員.....7名
 メイクアップ.....1名
 修正出席率.....86.05%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

会長報告

- 先週の新年夜間例会では親睦委員会の皆様大変ご苦勞さまでした。鍋料理を大変美味しくいただきました。
- 1月13日に留萌青年会議所の新春の集いに出席して参りました。

幹事報告

- 1) ロータリー財団地域セミナーハンドブックを受領いたしました。資料管理委員会にお渡しします。
- 2) 日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会の案内を受領しました。本日回覧いたします。

会報受領先
 ・赤平 R C 2247号 ~ 2249号

愛好会

麻雀愛好会 齋藤愛好会会長
 先週もご案内致しましたが、次週1月24日午後6時30分よりスナックいふにて新春麻雀大会を開催いたします。丁度3卓の出席がありましたので報告いたします。なお新春ですでお酒も用意しております。よろしくお願ひします。

PC愛好会 田中愛好会会長代行
 しばらく愛好会を開催しておりませんでした。新年を迎えて愛好会を開催したいと思ひます。今回はエクセルの講習会で、エクセルの達人の河部愛好会会長を講師として開催いたしま

す。齋藤会長エレクト、次期副幹事の遠藤会員は出席義務者といたします。お酒も用意致しますので、ぜひ多くの会員の出席をお願い致します。場所は河部会員の会社を使わせていただく事になっており4台のPCが使用出来ますが、ノートパソコンをお持ちの方はマイパソコンをお持ちください。日時は2月初旬を予定しています。決定しましたら皆様にお知らせいたします。

3分間情報

情報委員会 行徳副委員長
米山記念奨学事業について5

台湾の徐重仁(シュ・チョンレン)氏は日本でアルバイトを掛け持ちして、冬の夜は電車内で暖を取りながら勉強するといった苦学の留学中平塚RCを支援クラブとして米山記念奨学金を受け取る事ができ、早稲田大学大学院を出られた米山学友ですが、帰国後実業家として現在はセブン・イレブン台湾、スターバックス、ダスキン、無印良品等を展開する(統一超商)の代表取締役として活躍中です。

世話になった「米山記念奨学事業」の志をおおいに徳とし、1995年に台湾でロータリー国際大会が開かれた際、日本のロータリアンへの感謝会をきっかけとして米山学友が中心となり創立した「台北東海ロータリークラブ」の初代会長となりました。

このクラブは会員34名中21名が日本留学経験があり、9名が米山学友で、なんとクラブの公用語は日本語を使い、クラブの主な事業として戦後台湾残留日本女性のケア・センター「玉蘭荘」の支援や、日本語学科や日本留学を目指す学生の支援活動で、常に「台湾と日本の交流の掛け橋」に、また日本に「何かの機会に恩返しを」との思いが強くある、と大変親日的です。

ニコニコBOX

・先週、原田S A Aの苦勞が身に染みまして
大嶋会員
前回 725,000円
今回 1,000円
累計 726,000円

プログラム

「年男大いに語る」

武井会員

私はこの4月で72歳になる年男です。今年の年男・年女は1,063万人で、その内男性が517万人、女性が546万人で、総人口に占める割合は8.3%だそうです。亥年生まれを出生年別で見ると、今年中に還暦を迎える「団塊の世代」は225万人で最も多く、1971年生まれが195万人、1959年生まれが149万人で、道内で還暦を迎える人は約30万人いるそうです。

亥年生まれの人の性格は色々言われていますが、「向こう見ず、一直線」意外と石橋を叩いて渡ると言う所もあるようです。家庭では内顔が悪く、外ではやさしいと言われております。

さて、これからの話は、年寄りの寝言、小言、愚痴と思って聞いて下さい。

私は昨年8月で商売を止めて、毎日テレビ、新聞ばかりを見ているのですが、この頃の世の中が少し変な気がします。暖冬のせいか留萌の正月の雪の少なさ、24年ぶりとか言われます。また大雨、竜巻、水害、海ではサンマが陸に打ち寄せられるとか、1~2年前にはスズメの話題もありました。中でも一番ビックリするような話として、2050年までに、地球の温度が2度上昇するそうです。北極、南極の氷が溶けて地球上の小さな島々が水没するそうです。また、動植物も500種以上が全滅してしまうそうです。

亥年は乱闘の年だそうで、12年前は阪神大震災がありました。選挙の年でもあります。知事選、道議選、市議選、参議院選があります。選挙に始まり選挙に終る1年になりそうです。

最後に、私は旅行が好きでたくさん旅をしま

したが、見残した箇所がたくさんあります。例えば佐渡に行っても金山は見たが、小木のタライ船に乗っていないとか、四国に半月も居て金毘羅さんには何度も行っても、鳴門の渦潮は見えていないとか、見残しを見て回りたいと思っています。1年頑張りますのでよろしく願います。

佐藤(潔)会員

私は当年で6回目の亥年を迎えます。私は終戦の年に大病をし、この子はあまり生きられないと言われていたそうですが、今までよく生き長らえてきたものだと、我ながら関心しています。亥年は12支で12番目に数えられ、無病息災の象徴と言われているようで、このへんが何となくあてはまっていたのかなと思っています。隣の韓国では、今年はブタの年との事ですが、60年に一度の金のブタ年だそうです。この年に生まれた人は、一生涯裕福に過ごせるといういわれがあるようで、空前のベビーブームになるのではとされています。

私がRCに入会して3回目の亥年を迎えますが、過去2回は出張中で欠席し、今回が初めての年男大いに語るになり、さて何を話したらいいのか戸惑っています。数年前に、貴方の趣味はと聞かれ、無趣味の私は少し困ってしまい、私の息抜きはドライブなもので、趣味はドライブですと応えますと、遊びのドライブは環境破壊であり、地球温暖化に繋がりますねと言われてしまいました。しかし、私がストレスを解消する事が出来るのはやはり長距離ドライブで、疲れていても疲れが取れます。

何年前かあまり記憶がありませんが、北海道の海岸沿いを一周する事と、北海道の全ての幹線の走破を目標に、暇な時間を見つけては環境破壊をし、そして温暖化に拍車をかけております。道道も含め出来るだけ海岸通りをと思い、厚岸・釧路間は霧多布そしてムツゴロウの動物大国のあった浜中町から花咲港、納沙布岬を回り、野付半島は先端まで行きました。網走方面では能取湖一周、サロマ湖もオホーツク海にせり出した両端を行ける所まで海岸に沿って走っ

てみました。まだ完走していない海岸沿い道路は羅臼から標津(33号線)、内陸の幹線では斜里から標津(244号線)、柏木から新十津川(451号線)で、これで全ての北海道の海岸通りを走破できます。これが私の平成19年度の息抜き目標です。そして今まで通過した道路の軌跡を地図に赤線引きをして一人で満足しています。

息抜きの目標がこれで終わりかと思いましたが、良くした物で2004年秋に釜飯が美味しいとの評判の深川の道の駅に行きました所、そこで発見したのが道の駅スタンプラリーです。そこで又新しい目標を見つけたところです。

深川でスタンプ1号の始まりとなり、昨年までに79駅を訪問致しました。2004年には84駅でしたが、次々に駅が増え、現在は95駅になっております。全て走破するつもりはありませんが2004年の時点の84駅は完走しようと思っています。ただし84駅の内、積丹のオスコイかもえない駅は台風の影響で閉鎖中です。これは229号線神恵内村の大森大橋が流され通行止めでしたが、現在は通れるようになっています。駅の閉鎖は台風の影響ばかりでなく、人がほとんど来ないのも影響していると思いましたが、残りの駅は道東に集中していますので、羅臼方面に行く予定をしておりますので、今年中に寄り道出来るものと思います。

これで目標になるものが全て終了しますと少し寂しさを感じますが、この次の目標も又表れると信じつつ、つまらないイノシシの戯言を終わります。

田中会員

今年の7月に還暦を迎えることになりました。1980年に入会させていただき、このプログラムに参加するのも3回目です。過去2回、何を話したか会報を調べてみました。1983年第1099回例会と1995年の第1694回です。私の干支を聞かれた時に、「イノシシ」ですと答えますと、多くの方が「ヤッパリ」と言いますが、イノシシはその生態で誤解されているところがあります。

イノシシの誤解の一つにこのキバの向きがあります。今年の年賀状でイノシシの牙が前向き

第25回 1月17日(水) 天候/曇

に印刷されたものが6割強見られましたが、牙が前を向いているのは間違いで、後ろ向きが正しいのです。

イノシシは雑食なので、何でも食べます。

ダニや寄生虫を落としたり体温調節をするのと同時に、雄の場合は縄張りを誇示するマーキングの意味も含めてよく泥浴・水浴を行います。

泥浴・水浴後には体を木に擦りつける行動もたびたび観察されます。特にイノシシが泥浴を行う場所は「沼田場(ヌタバ)」と呼ばれ、イノシシが横になり転がりながら全身に泥を塗る様子から、苦しみあがくという意味のぬたうちまわるという言葉が生まれました。イノシシ関連用語として、「猪突猛進」があり、これはイノシシが真っ直ぐにしか進めないところからきているといわれていますが、イノシシは他の動物と同様前進している際、目の前に危険が迫った時や危険物を発見した時は急停止するなどして方向転換することができ、真っ直ぐにしか進めないという認識は誤りだそうです。これも誤解されている代表的なものです。

「年男大いに語る」の抱負として、次年度の親睦活動委員会です。12名の委員のうち、親睦委員長経験者が2名。副委員長経験者が5名もいらっしやいます。他の3名の委員も現役の親睦委員です。このような強力な委員で次年度の親睦を頑張りたいと考えております。噂では、行徳副委員長さんもお酒を飲まないで、委員会は番茶で打ち合わせをするのではないかと、ご心配されていると聞きましたが、そのような心配はいりません。私が飛び越えようと思っている親睦活動委員会という柵が、2メートル以上もあり、しかも斜めの柵で飛び越えられずに、落ちてしまうかも知れません。還暦という思い出深い年度に、親睦活動委員長を担当させていただく事に感謝すると同時に、会員皆様ご協力をお願いして、プログラムの責務を果たさせていただきます。

● 今年の年男 ●

